

SCHEME | ノン・プロジェクト無償

ノン・プロジェクト無償とは…

ノン・プロジェクト無償は、累積債務の拡大や国際収支赤字拡大等の経済的困難が深刻化している開発途上国に対し、経済構造改善努力を早急に支援することを目的とした無償資金協力です。特定のプロジェクト(学校を建てるなど)を目的とした協力ではないため、ノン・プロジェクト無償とよばれています。

JICSの役割

JICSは1993年度より、開発途上国政府との契約に基づき、経済構造を改善するために必要な原材料(石油製品、鉄製品、紙製品など)や、公共事業に必要な機械製品(車両、建設機械)など、必要とされる資機材の調達を行っています。また、開発途上国政府によって積み立てられた見返り資金の積み立て状況の確認も行なっています。

ノン・プロジェクト無償は国際収支支援の性格を有し、即効性が期待されています。JICSは調達監視機関として、開発途上国の経済構造改善に貢献しています。

【見返り資金】

開発途上国政府が、資金協力によって調達した資機材の価格の一定額を現地通貨にて積み立てる資金であり、日本政府と協議の上で自国の経済・経済開発に資する事業等に使用することができます。



モンゴル—現地の伝統的な住居に設置された太陽光発電装置



東ティモール—軽油を積載しデリ港に入港する輸送船

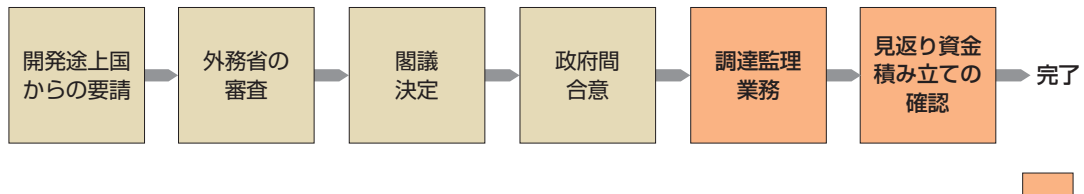


アフガニスタン—ノン・プロジェクト無償により建設されたカンダハル・カブール間幹線道路



ヨルダン—イラク戦争の影響で外貨獲得が減少しているヨルダン向けに小麦等が調達された

業務の流れ



事業実績 (2003年度)

地域別実績 (件数)



ケーススタディ ノン・プロジェクト無償 (イエメン国) 1999年度

● 事業概要：歴史的な都市である首都サナアの基盤整備のために、ゴミ収集車を調達。

現在も都市部のゴミ収集に活躍

イエメンの首都サナアは、400年から1000年前の姿を残す旧市街を中心に、歴史・文化の香り高い建物が立ち並びます。しかし近年、特に都市部におけるゴミ問題が深刻化し、都市の景観、衛生面でさまざまな問題が発生していました。

1999年度ノン・プロジェクト無償によって、大型と中型のゴミ収集車が調達され、市当局による計画的なゴミ収集が行われ、歴史的都市の美化が図られています。このゴミ収集車は、適切なメンテナンスが保たれ、現在もサナアの町で活躍しています。

現在もフル稼働のゴミ収集車

